

## 2006年度 日本文化人類学会第2回評議員会 議事録

日時：2006年6月3日（土） 11：30～12：40

会場：東京大学駒場キャンパス 18号館 4階コラボレーションルーム1

出席者：赤堀 雅幸、綾部 真雄、大塚 和夫、小田 亮、春日 直樹、岸上 伸啓、窪田 幸子、栗本 英世、嶋 陸奥彦、清水 展、杉島 敬志、杉本 良男、鈴木 正崇、スチュアート ヘンリ(本多 俊和)、須藤 健一、瀬川 昌久、関 一敏、曾 士才、竹沢 尚一郎、田中 雅一、棚橋 訓、富沢 寿勇、長島 信弘、中谷 文美、永渕 康之、波平 恵美子、橋本 和也、船曳 建夫、松岡 悦子、松田 素二、森山 工、山本 真鳥、吉岡 政徳、和崎 春日、渡辺 公三

委任状提出：稲村 哲也、煎本 孝、植野 弘子、大杉 高司、笠原 政治、中西 裕二、福田 アジオ、三尾 裕子

議長：嶋 陸奥彦

### 〔議題〕

1. 2005年度事業報告について
  - ・ 森山工前期庶務担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。
2. 2005年度会計報告について
  - ・ 棚橋訓前期会計担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。
3. 2006年度事業計画について
  - ・ 小田亮庶務担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。併せて理事会・委員会の構成の説明と、特別委員会として『文化人類学中事典』編集委員会と英文論集編集委員会を立ち上げたことが報告された。
4. 2006年度予算について
  - ・ 棚橋訓会計担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。また、波平恵美子評議員より、別会計を設置当時の経緯の説明とともに、2007年度予算編成時に前年度繰越金が増える場合には事業計画の変更も含め、別会計の将来計画基金への組入れを検討することが提案され、今期理事会において検討することとした。
5. 第22期監事候補者の推薦について
  - ・ 黒田悦子、清水昭俊の両氏を第22期監事として総会に推薦することが承認された。
6. 名誉会員候補者の推薦について
  - ・ 小田庶務担当理事より、「名誉会員に関する内規」に依拠し、今年度は評議員会に対する理事会からの名誉会員候補者の推薦がないことが報告され、総会に対する評議員会からの名誉会員候補者の推薦がないことが承認された。
7. 名誉会員に関する内規の改正について

- ・小田庶務担当理事より、改正案の説明があり、審議の結果、承認された。また、名誉会員候補者が辞退した場合には名誉会員となる意思を毎年確認することを申し合わせていることを報告した。改正箇所は下記の通り。

○第二条

- ・改正前：以下の二項目を満たすものを名誉会員の候補資格者とする。
  - 1) 満70歳以上の者
  - 2) 学会会長職を務めた者、もしくは理事職5期以上を務めた者

2. 前項の項目については、各年度の4月1日をもって資格の有無を判断する。

3. 第一項の規定によらず、とくに理事会が名誉会員とするにふさわしいと認められた者に関しては、候補資格者とする。
- ・改正後：以下の二項目を満たす者を名誉会員の候補資格者とする。
  - 1) 当該年度の4月1日現在で満70歳以上の者
  - 2) その前年度までに、学会会長職を務めた者、もしくは理事職5期以上を務めた者

2. 前項の規定によらず、とくに理事会が名誉会員とするにふさわしいと認められた者に関しては、候補資格者とする。

8. その他

- ・小田庶務担当理事より、今回の総会で黙祷を捧げる物故会員についての説明と、他に物故会員について情報提供が求められ、理事会で確認している2名以外にいないことが確認された。
- ・山本真鳥広報担当理事より、学会事務局のメールアドレスがhoya@jasca.org(旧hoya@t3.rim.or.jp)へ変更になることが説明された。